

萩野小学校 スクールプラン

令和3年度

学校教育目標

生きる力をはぐくみ、人間性豊かな児童を育成する

めざす児童像

はきはきと話し、よく考える子 きもちのやさしい子 のびのびとたくましい子

中期重点項目

重点目標

具体的方策

未来を拓く学力

育成する力（目指す力）

- 主体的・協働的に学びを推し進める力
- 創造的な「思考力・表現力」

<数値目標>

- 「わくわくした気持ちで進んで学ぶことができた」
95%以上（A回答75%以上）
- 「仲間とともに学ぶことのよさを感じた」
95%以上（A回答85%以上）
- 「教科等の特質に応じた創造的な思考力・表現力が
児童に育っている」教職員 100%（A回答50%以上）

- ・題材の構成に着目し、単元を見通した授業を展開する。（学習課題・教科横断的な学習・ICT活用・ふり返り）
- ・わくわくしながら協働的な学習ができるよう、交流の場を効果的に設ける。
- ・自主学習では、発展的・探究的な学習を進める。
- ・公開授業や授業実践研究会を計画的に実施し、授業改善を図る。

豊かな人間性

育成する力（目指す力）

- 学級・学校づくりに主体的に参画する力
- 多様性を認め「良好な人間関係」を築く力

<数値目標>

- 「係や委員会の仕事に主体的に取り組むことができた」
90%以上（A回答70%以上）
- 「友だちのよいところを見つけ、
あたたかい仲間作りのための行動ができた。」
90%以上（A回答70%以上）

- ・自治力を高める係活動や委員会活動を計画・実践し、ふりかえりを通して、よさや新たな取り組みを生み出す。（PDCA）
- ・道徳教育の充実を図る。（道徳科の授業の研修と実践・帰りの会の充実）
- ・ポジティブ教育の研修と実践を通して、児童の多様性を認める心や社会性を育む。

- ・「いじめ・不登校」の未然防止と早期対応を行う。（心のアンケート・いじめアンケート・カウンセリング）
- ・人権に関する意識、態度、行動力を高める取り組みを行う。

健康な心と体

育成する力（目指す力）

- 一生懸命運動する力
- 心身ともに健全な生活を心がける態度と習慣

<数値目標>

- 「意欲的に運動に取り組んだ」
90%以上（A回答80%以上）
- 「メディアを正しく使い、規則正しい生活を送っている」
80%以上（A回答70%以上）

- ・目当てをもって業間活動や体育の時間にのぞみ、意欲的に運動に取り組む態度を育てる。
- ・早寝・早起き・朝ごはんの生活リズムや食後の歯みがきの習慣化を図る。
- ・「はぎのっ子スマートルール」や情報モラルを家庭に啓発しながら徹底させる。

「生きる力」を育むチーム力の向上 [学校業務改善]

- 心身ともに健康な働き方への改革
- 主体的・協働的に学び合う教師集団づくり
- 家庭・地域と願いを共有する学校づくり

<数値目標>

- 「学び合い、協働的な働き方ができた」
教職員 100%（A回答80%以上）
- 「1か月の超過勤務が80時間を超えた月数が0」教職員 100%
- 「学校は保護者の願いを理解した教育活動を行っている」
保護者 90%以上（A回答70%以上）

- ・働き方改革を「教育の質の向上」につなげる。日課表の改善、提案議論型の会議、週1の早時退勤日の設定、教材データの共有、行事内容の精選、ICTの効果的活用、事務の効率化、授業の質を高める教材準備（過保護からの脱却）を行う。
- ・目指す姿を共有し、「学び方部会」「生き方部会」「健やか部会」が主体的・協働的な企画運営を行う。
- ・学校内外の各組織を有機的に機能させる。（3部会・低高学年会・PTA・協議会・ケース会他）
- ・保護者との双方向の情報共有を充実させる。
- ・探究的な「ふるさと学習」を進める。